

会場全体マップ



特集

多彩な東北が、
熱い絆でひとつになる。



総東北 まつり 仙台

TOHOKU KIZUNA FESTIVAL 2017

青森ねぶた祭 // 秋田竿燈まつり // 盛岡さんさ踊り // 山形花笠まつり // 仙台七夕まつり // 福島わらじまつり

東日本大震災の年に始まった
東北六魂祭は、昨年の青森開催で東北六県を一巡。
今年から「東北絆まつり」と名称を変えて
ここ仙台から新たな一歩を踏み出します。
今月号では、まつりの見どころをご紹介します。

6月10日(土)・11日(日)開催!

Event Information

①メイン会場(西公園)

● 6月10日(土)10時〜20時・11日(日)10時〜17時

ステージイベント

6祭りPRや定禅寺ストリートジャズフェス
ティバル参加団体の演奏等

展示

青森ねぶた・秋田竿燈・福島大わらじの展示
(パレード開催時間を除く)

東北まるかじり広場

1品500円で楽しめるグルメブース

②サブ会場(勾当台公園・市民広場)

● 6月10日(土)10時〜20時・11日(日)10時〜17時

東北うまいもの広場

● みやぎきずな市

東北一丸盆踊り(10日(土)15時〜20時)

③一番町商店街流し踊り

● 6月10日(土)16時〜17時

④東北絆まつりパレード

● 6月11日(日)13時30分〜16時

会場・定禅寺通(晩翠通交差点)〜

東二番丁通り(青葉通交差点)

仙台すずめ踊り、盛岡さんさ踊り、山形花笠踊りによる流し踊り

● 会場：定禅寺通(晩翠通交差点)〜
東二番丁通り(青葉通交差点)

※パレードの様子は、西公園、勾当台公園市民広場、錦町公園、元鍛冶丁公園に設置するスクリーンで生中継の予定

東北絆まつりのさらに詳しい情報は公式サイト(<http://tohoku-kizunamatsuri.jp/>)
またはコールセンター(TEL022-204-8252)でご確認ください。





「東北絆まつり」の見どころは「コロ」！ 私たちがお待ちしています。

青森ねぶた祭

青森ねぶた祭は、勇壮華麗な「ねぶた」、心沸き立つ「ねぶた囃子」、お囃子にあわせて乱舞する「跳人(ハネト)」が一体となり、観ている人も巻き込むほどの熱気と興奮を生み出します。絆まつりでは「独眼竜」伊達政公の勇ましい姿に、被災地支援への感謝の気持ちと未来に向けての東北の熱い絆を重ね合わせ全国に発信いたします。



ミスねぶた

本番日程：平成29年8月2日(水)～7日(月)

盛岡さんさ踊り

盛岡さんさ踊りは「和太鼓同時演奏」の世界記録を持つ岩手を代表する夏祭りです。絆まつりではミスさんさ踊りとさんさ太鼓連が艶やかにパレードの先頭を彩るほか、盛岡市やその近隣で踊り継がれてきた伝統さんさ踊り団体が一つとなつて踊りを披露します。勇壮な太鼓の音色に合わせた華麗な群舞をどうぞお楽しみください。



ミスさんさ踊り

本番日程：平成29年8月1日(火)～4日(金)

仙台七夕まつり

仙台七夕まつりの見どころは何と言っても豪華絢爛な笹飾りです。絆まつり当日はメイン会場や商店街などに19基の笹飾りを掲出。パレードでは、仙台すずめ踊りと伊達武将隊がお祭りを盛り上げます。今年は仙台藩祖伊達政宗公生誕450年の節目の年。世界一の紙の祭典「仙台七夕まつり」の魅力も、どうぞお楽しみください。



せんだい・杜の都親善大使

本番日程：平成29年8月6日(日)～8日(火)

秋田竿燈まつり

秋田竿燈まつりは、伝統の技と職人芸が凝縮されたお祭りです！ 長い竹の竿に提灯を46個吊り下げた竿燈は、高さ12m、重さ50kgもあります。これを手のひら、額、肩、腰などで自由自在に操る差し手の演技は圧巻の一言。東北絆まつりでは、16本の竿燈で演技を披露します。ぜひ一緒に盛り上げましょう！



あきた観光レディー

本番日程：平成29年8月3日(木)～6日(日)

山形花笠まつり

「ヤッショ、マカショ」の威勢のいい掛け声で、華やかな衣装をまとった、紅花をあしらった笠を手にした踊り手が、一糸乱れぬ演舞を披露いたします。パレードでは、流れるように整然とした正調女踊り(薫風最上川)、ダイナミックな動きで魅了する笠回し系の踊りをご覧いただくことができます。



ミス花笠

本番日程：平成29年8月5日(土)～7日(月)

福島わらじまつり

福島わらじまつりは、肩に担ぐわらじの大きさに注目！日本一の大わらじは長さが12m、重さは2tあり、その長さは大型観光バスとほぼ同じ。大わらじは旅に出掛ける人々の健脚を願って奉納されることから、会場で触れることができれば旅の安全も間違いなし。また高下駄を履いて大わらじを先導する猿田彦(天狗)も人気です。



ミススピーチキャンペーンクルー

本番日程：平成29年8月4日(金)～5日(土)

六魂祭から絆まつりへ 未来に向けて新たなスタート

東日本大震災からの復興と、鎮魂を願い、平成29年7月、東北六魂祭が仙台で開催されました。震災直後、全国的な自粛ムードで、東北でもその年の祭りの開催に二の足を踏む地域が相次いでいました。そんな中、当所の鎌田会頭は4月の時点で仙台七夕まつりの開催を明言。過度な自粛ムードの見直しと元気な宮城・東北の発信を宣言し、他の地域でも開催に踏み切る祭りが出てきました。こうした雰囲気の中で持ち上がったのが、東北六魂の夏祭り一体となり観光客を呼び込むイベントを開催しようという構想です。話が現実味を帯びてきたのが5月。それから急ピッチで準備が進められました。この背景には、東北六魂の商工会議所が中心に震災前から活動を始め、東北六魂祭「東北夏祭りネットワーク」の存在がありました。このネットワークは、地域色豊かな「祭り」をもっと東北の魅力発信に生かしていこうと平成22年2月に結成したもので、これを基礎としながら、本番まで祭り同士の連携を深めていきました。こうして開催された東北六魂祭は、2日間で37万人の人出でにぎわいました。その後、盛岡(同24万人)、福島(同25万人)、山形(同26万人)、秋田(同26万人)と順に開催し、昨年の青森開催(同27万人)で東北を一巡。今年から「東北絆まつり」と名前を変え、東北の復興とその先の未来に向けて前進するため、新たなスタートを切ります。多彩な東北がひとつになる2日間を、ぜひ、お楽しみください。

6月11日(日)のパレードに伴う交通規制にご協力ください

パレード区間 一方通行解除区間

通行止め・交通規制時間

- 11:30~16:30
- 11:30~16:00
- 12:30~16:30
- 12:30~14:30
- 13:30~15:45
- 13:30~15:30
- ねぶた等の搬出・搬入に伴う通行止め
- 12:30~13:00のうち15分間
- 16:00~16:30のうち15分間
- パレードの都合により一時的に規制する場合があります

